

平成19年度 事務事業評価表						
(様式1)						
記入年月日	平成19年3月27日		記入者		連絡先	2628
平成18年度部名	保健福祉部		課名	高齢者福祉課		課長名 市川正美
平成19年度部名	保険高齢部		課名	高齢者福祉課		課長名 市川正美
事務事業名	市立デイサービスセンター運営事業(指定管理者)					
予算上の事務事業名	市立デイサービスセンター維持管理費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	11210		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります					
基本施策名	第2節 いきいきとした高齢社会の創造					
施策名	第1施策 地域ケアサービスの充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
老人福祉法第15条第1項、相模原市立高齢者デイサービスセンター条例、相模原市立高齢者デイサービスセンター条例施行規則						
3 個別計画の概要			概要			
計画名	第3期高齢者保健福祉計画		高齢社会を迎える本市の高齢者の保健、福祉、介護、社会参加の促進と生きがいくりの支援などに係る施策を含んだ総合的な計画			
計画年次	平成18	年度～	平成20	年度		
4 事業形態の区分	施設運営		5 事業開始年度	平成18年度		
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)	
在宅で介護を必要とする高齢者に対し、入浴、給食その他のサービスを提供することによって、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な負担を軽減し、もって高齢者の福祉の増進に寄与する					在宅で介護を必要とする高齢者	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
延利用者数 清新デイサービスセンター 4,013人 星が丘デイサービスセンター 4,593人 古淵デイサービスセンター 2,648人 施設運営、維持・管理・補修について、指定管理者に委託						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	0	7,204	7,204	
一般財源	0	0	0	7,204	7,204	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	0	1,610	1,610	
事業コスト合計	0	0	0	8,814	8,814	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	施設修繕費			対象名称 と単位	修繕箇所数(箇所)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	0	0	0	
対象数	0	0	0	0	0	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	稼働率	指標式と指標の説明	実績開所日数 / 開所予定日数 × 100 (%)		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	256.0		
目標	0.0	0.0	256.0	0.0	0.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	利用率	指標式と指標の説明	利用者数 ÷ (営業日数 × 定員数) × 100 (%)		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	73.3		
目標	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	73.3		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A: 妥当である・B: 妥当性に課題がある・C: 妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A: 有効である・B: 有効性を高める余地がある・C: 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A: 効率が良い・B: 効率性を高める余地がある・C: 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業			
	[] : 概ね良好な状況である事業			
	[] : 見直しを行う必要がある事業			
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		在宅高齢者の閉じこもり予防等のために必要な事業である	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
サービス提供体制の充実のため、サービスの質的向上や関係職員等の専門性向上を図る			指定管理者に対する監督・指導を適正に実施していく必要がある		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			